

6 考察 ～集計を終えて～

○多くの親さんが悩みや困り事を抱えている

- ・調査票のチェックや記述から、親さんの我が子に対する愛情と切実な悩みや不安などがうかがえ、障がいのある子どもを持つ親さんが、大変な思いと不安を抱えながら子育てをされている現状を改めて知ることができた。

○必要な人に必要な情報が届いていない、必要な人の側に近づけていない。

- ・全般的に、子どもの育ちや学年、段階に応じた、安心できる話し相手や相談相手、より具体的に直接的な情報が得られれば、それほど不安を持たずに済むことも多いと思われる。だが、自分の子どもさんに関する必要な情報が入らなかったり、身近に相談する相手がいなかったりということで、子育てや進学、進路、将来に対する不安が増幅されているように思われる。
- ・どこかに誰かにつながっていれば、必要な情報が得られれば、もっと安心して、今の子育てを楽しんだり、ゆとりをもって子育てに臨むことができるのではないかという思いがする。
- ・同世代の親さん、あるいは、その時期を過ぎた先輩の親さん方からの体験談的な情報も大いに役立ち、安心感を与えてくれるのではないだろうか。
- ・特に、将来に対する不安は、漠然として先が見えないだけに大きいようだ。これらの情報は、学校にあっては、子どもを社会に出した経験を持つ経験豊富な担任や進路指導の担当者、あるいは、社会に出て実際に働いたりグループホームに入っている子どもを持つ親さんなど以外からは、なかなか得られにくいものでもある。

○育成会の存在と果たし得る役割

- ・育成会には、提供できるたくさんの方の“情報”と、「私たちがそうだったのよ。」というベテランの親さんたちの“体験談”や集まる“場”がある（「先輩教えて」「ちょっと聞いてよ」等のサロンのような集まりの場を定期的開催）。
- さらには、相談支援事業所や入所・通所、就労継続支援などの各種福祉サービス事業所やグループホームのほか、教育や福祉等の知識が豊富な人材などの強みや資源もある。
- ・こういった強みや資源を活用することで、育成会は、悩み困っている親さんたちに寄り添い、“安心”を提供する役割を担えるのではないか。
- 例えば、前述の「先輩教えて」「ちょっと聞いてよ」など会員同士の集まりなど、これまで実施して来た取組を少しやり方を変えたり呼びかけ方法を工夫するだけで、困っている親さんたちに寄り添えるのではないかと考える。
- ・若い親さんたちも、育成会をぜひもっと活用してほしいと願っている。

7 最後に

今回の調査により、就学中の若い親世代の方々がどんなことに困りどんなことを望んでおられるかを知ることができました。育成会では、今回の結果をもとに、今後、会が有する強みやさまざまな資源を活用して、保護者の方々に更に寄り添うとともに、必要な情報の提供や安心が得られる相談や語らいの場づくり等の取組を進めてまいりたいと思っています。

本調査集計は、小学校・中学校・特別支援学校の保護者、校長先生をはじめ担任の先生方、小・中学校校長会、熊本市教育委員会などのご協力により実施できたものです。

関係各位におかれましては、本調査結果を、今後の保護者理解や連携、教育活動等に役立てていただければ幸いです。

別添**調査（質問）項目**※説明文の部分は省略

○回答者についてお尋ねします。

母親 父親 祖父母 その他家族 家族以外

○子どもさんの現在の所属についてお尋ねします。

学校	<input type="checkbox"/> 小学校	<input type="checkbox"/> 中学校
学年	<input type="checkbox"/> 1年 <input type="checkbox"/> 2年	<input type="checkbox"/> 3年 <input type="checkbox"/> 4年 <input type="checkbox"/> 5年 <input type="checkbox"/> 6年

○子どもさんについてお尋ねします。

■療育手帳はお持ちですか？

持っている 持っていない 申請中
 （等級：A1 A2 B1 B2）
1 子どもさんの育児、教育などで、現在困っていることや悩んでいることはありますか？

■困っていること

困っていることがある 困っていることはない

■悩んでいること

悩んでいることがある 悩んでいることはない

■どんなことに困ったり悩んだりされていますか？

※複数回答可

- 就学（学校、学級選び）
- 進学（中学校（中学部）、高校（高等部）など）
- 学校卒業後の進路をどうするか
- 育児
 - しつけ 排泄や着替え、食事などの身辺処理
 - 行動面 コミュニケーション
- 発達面の心配
 - 発達の遅れ ことばの遅れ 排泄の自立の遅れ 学力の遅れ
- 行動面の心配（問題となる行動も含めて）
 - 多動 こだわり パニック・かんしゃく 自傷・他害行為
 - 暴言・大声など 飛び出し・衝動的な行動 不登校、登校しぶり
 - 睡眠（昼夜逆転、不眠など） 異性への関心 非行
 - その他 []
- 教育や学校生活
 - 学校の教育方針 担任の指導方針や方法 学習活動、内容
 - 担任や学校との関係 子どもどうしのトラブル 保護者間のトラブル
 - 学校に行きたがらない いじめや仲間はずれに遭っている
- 家族との関係
 - 親子関係 兄弟関係 家族（祖父母など）関係
- 障がいの理解・受け入れ（受容）
 - 親ごさん自身 兄弟 家族
- 地域や社会の理解 地域との関係
- 福祉サービスの利用 年金の申請・受給
- 経済的な支援制度、就学の支援
- その他 []

☆困っていることや悩んでいることについて、よろしければ具体的にお書きください。

2 障がいのある子どもさんの将来について、不安に感じたり心配したりされたことはありますか？

- 大いにある 少しある あまりない ない

■将来について、不安に感じたり心配したりされることはどんなことですか？

※複数回答可

- 就学（学校、学級選び）
進学（中学校（中学部）、高校（高等部）など）
学校卒業後の進路や生活、社会自立
親亡き後のこと
その他のこと [

]

☆将来の不安や心配ごとについて、よろしければ具体的にお書きください。

3 周りに、障がいのある子どもさんのことで気軽に話したり相談できる人がいますか？

- 話したり相談できる人がいる 話したり相談できる人はいない

■話したり相談できるのは、どんな方ですか？

※複数回答可

- 家族 親戚 友人 近所の人
同じ学校や学級の保護者 他の障がいのある子どもの保護者
学校の担任の先生など 学校の管理職ほか
親の会などの仲間の保護者 育成会 親会以外の障がい児者の団体
相談支援事業所の相談員 知的障がい者相談員
福祉サービスの職員（例：放課後等デイサービスの職員）
その他 [

]

☆相談に関して、ご意見や日頃から思っていることがありましたら、お書きください。

4 今現在、障がいのある子どもさんのことに関して、必要な情報は得られていますか？

- 十分得られている ある程度得られている
あまり得られていない 得られていない

■障がいのある子どもさんに関して、どんな情報を得たいと思いますか？

※複数回答可

- 我が子に直接関係する子育てなど、より身近な情報
困ったり悩んだりしていることに関する具体的な情報
相談できる機関や場、団体などに関する情報
教育・療育、福祉サービスなどの利用に関する情報
教育・療育、福祉サービスなどの新しい制度に関する情報
その他 [

]

■障がいのある子どもさんに関する教育や療育、福祉サービスなどの情報は、主にどこから手に入れられていますか？ **※複数回答可**

- 学校の担任や進路指導の先生など
- 同じ学校や学級の保護者 他の障がいのある子どもの保護者
- 親の会などの仲間の保護者 育成会 親会以外の障がい児者の団体
- 市や県の障がい部局 福祉サービスの職員(例：放課後等デイサービス)
- 相談支援事業所の相談員 知的障がい者相談員
- インターネットなど SNS (ツイッターやLINEなど)
- 講演会・セミナー 図書、資料
- その他 []

☆情報の入手で、ご意見や日頃から思っていることがありましたら、お書きください。

☆その他全般的に、ご意見や日頃から思っていることがありましたら、お書きください。

5 熊本市手をつなぐ育成会について、お尋ねします

○熊本市手をつなぐ育成会について、ご存じですか？

- よく知っている 少し知っている あまり知らない 知らない

■市育成会の活動内容についてご存じですか？

- 行政への陳情や要望書の提出などの運動 障がい児・者理解の啓発活動
- 会員相互の活動
- つなごう会 (知的障がいの人の本人活動) 各種委員会 (親さんの活動)
- 事業所の運営 ※ご存じの事業所はありますか？
- 「しょうぶの里」(障害者支援施設 (入所・通所の生活介護))
- 「第二ぎんなん作業所」(就労継続支援B型事業所)
- 「子ども育ちの家『て・い・く』」(障害児通所支援事業所)
- グループホーム「ぎんなん」・「千金甲」・「あいりす」(共同生活援助)
- 地域生活支援センター「ぎんなん」(相談支援事業所)

■市育成会の活動に関心はありますか？

- 関心がある 少し関心がある あまり関心はない 関心はない

☆市育成会へのご意見やご要望などかありましたら、お書きください。